



Goodbye, Kikuyo!
See you again!

さよなら菊陽町!
また会いましょう!

Rose Lipton

ローズ・リプトン



1

1 保育所での授業風景



2

2 前任ALTジョリーと熊本空港にて
3 保育所での授業風景で子どもたちと色塗りで英語とふれあう



3

2年前に菊陽町に着いたとき、わくわくしていたと同時に、とても不安な気持ちでいっぱいでした。私は当時、ほとんど日本語を話せませんでしたし、誰一人知り合いもいなかったからです。しかし、菊陽町で過ごした間に会った人々は、とても親しみやすく、献身的で、そして親切な人ばかりで、私はすぐに歓迎されていると感じました。2年間はあっという間で、私はこの美しい菊陽町に住むことができ、とても幸運だと感じています。

菊陽町に来てからできた経験に、とても感謝しています。私は多くの素晴らしい人々に会い、感動的な場所を訪れ、たくさんのおいしい食べ物を食べました、そしてここにいる間に日本について多くのことを学びました。

私はあらゆる年齢の生徒を教えることができ、とても幸せでした。みどり園、なかよし園、さくら園そして白菊園の子どもたちは、いつもハッピーで元気いっぱいでした。菊陽中部小学校、菊陽北小学校、菊陽南小学校そして菊陽西小学校の子どもたち

は、いつも自己紹介することに熱心だったし、学んだ言葉を使うことにわくわくしていました。菊陽中学校の生徒と先生たちは、学校の周りでもよく挨拶してくれて、私はいつも受け入れてくれていると感じていました。西部町民センターの英会話教室では、たくさんの楽しい人々と出会い、よく面白い話をしていました。皆さんと友達になれたことが、私は幸せでした。

私は、この夏でアメリカに帰国します。そこで、言語病理学分野の研究を続けていきたいと思っています。また、今後も日本語の勉強を続けていきたいと思っています。そして、絶対にいつかまた日本を訪れたいです。

私は菊陽町で過ごした時間を常に大切にしたいと思います。菊陽町に住んでいた間、手助けをしてくれた皆さんに感謝します。私をいつも受け入れてくれた全ての生徒と同僚の先生に感謝します。ここでの時間を特別なものにしてくれた全ての友人たちに感謝します。

素晴らしい2年間をありがとう、菊陽町。



Farewell for now
Kikuyo!

今はさよなら、菊陽町

Gary Lwin

ギャリー・アーウィン



1

1 英語授業の風景



2



3

2 中学生海外派遣事業(オーストラリア)にてアルパカとギャリー
3 中学生海外派遣事業(オーストラリア)で歌を歌うギャリー

私がALTとして働くために、熊本空港へ降り立ったのが5年とちょっと前のことだとは信じられません。雨が多く、あまり暑くないアイルランドからきて、九州の7月の暑さは衝撃的でした。こんな状態で英語を教えることができるのはとても思えませんでした。エアコン付きの建物がないアイルランドと違って、ここはどこにでもエアコンがあることにすぐに気づきました。アイルランドには、エアコンはいらないです。しかし、学校の同僚や役場の皆さん、あと私のホストファミリーの福元さんのおかげで、早く菊陽町の生活になじむことができました。

これまでの5年間で、私は多くの学校で教え、そして様々な年齢の多くの生徒たちに出会いました。1週間のうち、中学校、小学校そして保育園に行くことができ、また夜には英会話教室で教えることができました。私は1週間の間に優に1,000人を超える生徒たちに会うことができました。いつも様々な仕事があり、それを楽しむことができました。これからも色々な面で語学に携わり続ける生徒たちの、英語に対するやる気スイッチを押すことができたの

であれば幸いです。

私は授業中、自らの考えを英語で伝える生徒たちを見ると、とてもうれしく思います。学校以外の場所で会ったときも、私のところへ駆け寄り、英語で話しかけてくれることをとてもうれしく思っていました。記憶に残る素晴らしい思い出のうちの多くは、授業外での英語でのふれあいです。例えば、弁論大会、スポーツ大会、中学生と一緒にいったオーストラリア研修などです。

5年が経つのはあっという間でした。その間に、美しい妻と出会い、素晴らしい息子を授かりました。今は合志市に引っ越しましたが、決して遠くはありません。私を見かけたら、恥ずかしがらずに「Hello」と声を掛けてください(そして、私が多くの生徒を受け持っていたにも関わらず、もし君の名前を覚えていなくても許してください)。

最後に、私がこの素晴らしい町で過ごした間、手助けしてくれた全ての人々に改めて感謝申し上げます。また会う日まで…。